

1. 単元名：夏だ!プールだ!スライダー!(どろんこスライダーで遊ぼう!)

2. 単元概要

プールは大好きな子どもがいる一方で、顔に水がかかることを極端に嫌う子どももいる。「どの子どもにもプールで楽しんでもほしい」という願いから、「体育」として取り組んでいた「プール」にスライダーを設置することで、プールを思い切り楽しむ姿を願った生活単元学習である。コンパネ、ブルーシートを用いて、4・5人が同時に滑ることができる幅広スライダーを作り上げた。当然、転倒防止を含む安全対策には万全を尽くした。中・高等部生も含めて、大人気のスライダーになり、次年度には中学部1年生が生活単元学習として後輩のためにスライダーを制作／設置するという、学部を越えた連携的な大単元として発展することになった。

3. 単元目標

- ①スライダーで滑ったり、宝物探しで潜ったり、泳いだりしてめいっぱい楽しんでもほしい。
- ②スライダーでは友達と誘い合って様々なポーズで滑ったり、魚、鳥、チョウチョ、シンクロナイズドスイミング…等をイメージして滑ったり、様々なチャレンジをしてほしい。

4. 単元の日程計画

午前(10時～11時30分)	午後(13時30分～14時15分)
①楽しい音楽にあわせて準備体操を入念に行う。 ②スライダーでは安全管理を徹底しつつ、友達や教師と誘い合いながら一緒に滑る場面を確保できるようにする。 ③どろんこスライダーでは、休憩も兼ねて、どろだんごを作る時間も全員に確保する→どろんこの当てをする。	①水着、タオルの洗濯・干す ②雨といで流すおもちゃ(※ペットボトルにビーズを入れるなど)を制作する。 ※午後の時間帯は子どもの学年や疲れ具合に応じて、活動の調整をする。

5. ポイント解説

- ①ペットボトルを使った「浮島作り」をはじめとしてプールを中心にした遊びでは制作的な要素を取り入れることもできる。
- ②プールは全校的な調整や天候との関係で、連日遊べないことも考えられる。そこで、並行して(もちろん、単独でも)屋外で「どろんこ遊び」を計画した。メイン遊具は築山にブルーシートをめぐるさせた「どろんこスライダー」という夏の季節ならではのダイナミックな遊びであった。
- ③木立の枝(※プールの場合は足場パイプを組む)にホースをはわせて、「滝」「シャワー」のようなスペースを用意したり、雨といを組み合わせピタゴラ装置にして水やおもちゃの魚を流したりする遊具も設置した。
- ④「どろんこ遊び」の場合には、「どろだんご用制作台」「どろんこの当て」等も用意した。水着の洗濯もちろん子どもたちの役割である。午後の時間は洗濯タイムである。
- ⑤プールの場合には、スライダーの上と着水地点にも必ず教員を配置して、安全対策に万全を期す。